

ROUTE SIDE COURSE

- No.2、No.8においてティショットがラテラル・ウォーター・ハザード内にあるか、球は見つからないがラテラル・ウォーター・ハザード内にあることがほぼ確実な場合、プレイヤーは次のいずれかの処置をとることができる。
 (i) 1打罰のもとに球を指定ドロップ区域にドロップ (ii) 規則26に基づく処置
 2打目以降は、ラテラル・ウォーター・ハザードの処置(規則26)にてプレーを行う。
- No.2、No.3において第1打目の球がOBの際は特設ティよりプレーイング4で次のストロークを行う。
- No.3、No.4において打った球が隣接ホールに入った場合はOBとする。
- 避雷小屋はNo4ティ、No6ティ、No8ティにあります。



